

令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
第92回日本高等学校選手権水泳競技大会（水球）

水球競技戦評

期日：令和6年8月20日（火）
会場：大分商業高等学校 水球プール

ゲームNo. 20

帽子の色 白

帽子の色 青

鳥羽

2 2

5	-	3
7	-	6
5	-	2
5	-	5
PSO		

埼玉栄

1 6

審判1： 坂井 奎太

審判2： 西原明日美

戦 評

2年連続優勝を目指す鳥羽。対するは準決勝で四日市中央工業との大接戦をPSOの末に決勝進出を決め、9年ぶりに優勝を目指す埼玉栄の優勝決定戦。

第1ピリオド、白、鳥羽からのセンターボールで試合開始。

白④中西、退水を誘発④中西からアシストパスを受けた⑩渡邊が得点。青④稲垣、フリースローからポスト直撃のシュートを叩き込む。白⑤井上、フリースローシュートを決める。カウンターから青⑩和田、PFを誘発し④稲垣が決める。白⑤井上、フリースローから2得点目。カウンターから白④中西が得点。青⑪皆川、GKの顔横を抜くシュートを叩き込む。3:2カウンター白⑨本部が得点。互いに素早い攻防を繰り返し、鳥羽5-3の2点リードで第2ピリオドを迎える。

第2ピリオド、白⑨本部、フリースローシュートを右隅に決める。青⑤菊池、フローティングから見事なバウンドシュートで得点。4:3のカウンターを守りきり、3:2を白⑩渡邊が決める。青⑧松原のアシストパスを⑫市野が得点。白⑤井上がシュートを決める。青⑤菊池、退水を誘発するも得点に繋がらない。青③吉川、バウンドシュートを叩き込む。青③吉川のアシストパスから⑫市野がワンタッチシュートを決める。青GK①大木の好セーブから⑩和田が抜け出し得点。3:2カウンター③吉川のパスを受けた⑫市野が得点。埼玉栄1点リードし、3分27秒鳥羽T0。白⑤井上、フリースローからループシュートを決め9-9同点。白⑩渡邊、退水を誘発するも、GK①大木がスーパーセーブ。白⑩渡邊、退水を誘発し⑨本部3得点目。白⑦藤原⑨本部がパスを繋ぎ③岡本が得点。1分23秒、埼玉栄T0。青④稲垣、退水を誘発するも得点に繋がらない。白⑨本部、退水を誘発③岡本が決める。青⑧松原、退水を誘発し第2ピリオド終了。

第3ピリオド、白⑩渡邊、退水を誘発し得点。3分間の攻防後、青⑧松原がシュートを決める。白⑤井上からパスを受けた③岡本の得点。青⑧松原、PFを誘発するもGK⑬細川が好セーブ。白⑤井上、ミドルシュートを叩き込む。白⑩渡邊、退水を誘発④中西が得点。白④中西のアシストパスを受けた⑤井上が得点。シュートリバウンドに素早く反応した青⑫市野の得点。鳥羽、6点リードで第4ピリオドを迎える。

第4ピリオド、カウンターから白⑤井上が得点。青④稲垣、退水を誘発するも得点に繋がらない。カウンター、白⑤井上からパスを受け⑨本部が決める。青⑧松原、PFを誘発⑪皆川が得点。白⑤井上、振り向きざまにシュートを決める。カウンター青⑤菊池が決める。青⑧松原、回し込みから得点。青⑩和田の得点。1分1秒、埼玉栄2回目のT0。3:2カウンター白⑦藤原が決める。青⑤菊池、回し込みから得点。白⑤井上、バックシュートを決め、試合終了。素早い速攻から多彩な攻撃を魅せた鳥羽は、初の2年連続の優勝。埼玉栄が準優勝となる。

記 録 者

今崎哲也・柳川洋志・菅原剛

